

市議会

\ 伊勢崎のさきがわかる /

いせさき

第3回
定例会

No.93

2023.7.16

伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案など19議案を可決



- | | |
|-----------|----------------|
| 2 定例会の概要 | 10 特別委員会調査 |
| 2 主な議案の概要 | 10 議案等の議決結果 |
| 3 一般質問 | 11 政務活動費収支報告 |
| 9 常任委員会審査 | 12 表彰受賞・各種お知らせ |

赤堀花しょうぶ園

第3回 定例会の概要

6月9日
～
6月26日

市長から提出された議案 19件

- 条例関係 9件
- 補正予算 1件
- その他 9件

●6月9日 本会議

- ・ 会期決定(6月26日までの18日間)
- ・ 会議録署名議員の指名
- ・ 市長提出議案(伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案など19件)の提案理由の説明
- ・ 議案に対するの質疑
- ・ 所管の常任委員会に議案等の審査を付託

●6月12日 本会議

- ・ 一般質問(質問者：議員6人・答弁者：市長、教育長、病院事業管理者及び所管の部長)

●6月13日 本会議

- ・ 一般質問(質問者：議員6人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)

●6月15日 総務委員会

- ・ 議案の審査 5件
- ・ 請願の審査 1件

●6月16日 文教福祉委員会

- ・ 議案の審査 3件
- ・ 請願の審査 1件

●6月19日 経済市民委員会

- ・ 議案の審査 6件
- ・ 所管事務調査

●6月20日 建設水道委員会

- ・ 議案の審査 5件
- ・ 所管事務調査

●6月26日 本会議

- ・ 全国市議会議長会表彰状伝達式
- ・ 常任委員会の委員長から審査結果の報告
- ・ 議案の審議(総結果は10ページに記載しています)
- ・ 新型コロナ対応調査特別委員会の委員長から新型コロナウィルス対応に関する調査について報告
- ・ 公共施設のあり方調査特別委員会・少子高齢対策特別委員会・地域交通対策調査特別委員会の委員定数を変更し、委員を選任

主な議案の概要

伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案

わがまち特例に係る固定資産税額の減額措置の特例割合を定めること並びに関係法令の施行及び一部改正に伴い、改正の必要を認めましたものです。内容は、個人市民税において、森林環境税の導入に係る規定の整備を図るもの、給与所得者の扶養親族等申告書について、記載すべき事項が前年と同様である場合にその記載すべき事項を簡略化できるもの、固定資産税において、大規模の修繕等が行われたマンションに対する家屋に係る固定資産税額の減額措置の特例割合を定めるもの、軽自動車税において、特定小型原動機付自転車の税率区分を規定するもの、燃費・排力

又試験で、不正を行った自動車メーカー等に対し、納付不足額を負わせる特例規定について、その加算額の割合を10%から35%に引き上げるものです。

伊勢崎市介護保険条例の一部を改正する条例案

新型コロナウィルス感染症の影響により収入が著しく減少した第1号被保険者等に係る介護保険料の減免を引き続き行うことに伴い、改正するものです。

伊勢崎市体育施設条例の一部を改正する条例案

赤堀中央グラウンドゴルフ場の設置に伴い、改正するものです。



赤堀中央グラウンドゴルフ場

伊勢崎市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案

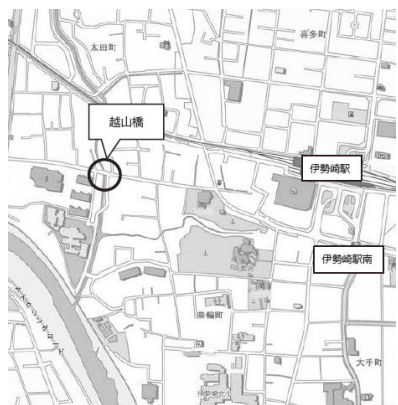
新たに国領町産業団地地区を指定したことによる、伊勢崎市地区計画地区計画の変更及び罰則対象者の見直しに伴い、改正するものです。

令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算にそれぞれ2億1619万円を追加し、その総額を8229億2380万8000円とするものです。内容は、前年度事業費の確定による国への返納金の追加に伴う電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業の追加や公共施設の設備更新に伴う高齢者福祉施設管理運営事業及び公民館管理運営事業の増額並びに工事箇所が増加に伴う豊受公民館整備事業の増額が主なものです。また、これらに関連して、地方債の補正をするものです。

都市計画道路3・4・44号(南東西通り)越山橋下部工事請負契約の締結について

- ・ 工事場所 太田町外地内
- ・ 請負代金 2億6180万円
- ・ 受注者 田中・萩原(都)3・4・44号(南東西通り)越山橋下部工事特定建設工事共同企業体



越山橋の位置図

貴重な文化財資料を集約して保管する考えは

文化財資料の保管について

問 貴重な文化財資料は、合併以前の市町村で保管され、発掘調査で出土した遺物等は年々増加し、市内に分散して保管されていると聞いている。点在于して保管している貴重な文化財資料の集約により、市民への収蔵物の公開が可能となり、保存及び活用に大きなメリットがあると思うが、今後の考えは。
答 文化財資料の集約は、眠っている文化財資料に光を当て、市内に点在する資料を整理して復元することや収蔵展示等によって利活用が容易となります。また、研究者が研究目的で調査する需要にも対応できます。しかし、集約のためには、大規模な収蔵庫が必要となるため、今後建設を検討することにも、地域の歴史を次世代へ継承し、市民の皆様の郷土への誇りと愛着を醸成していくよう努めていきます。

赤堀せせらぎ公園について

問 この公園は、四季を通じてロケーションが素晴らしく、バーベキューやキャンプも可能な設備が揃った幅広い年齢層が無料で利用できる公園だが、テントサイトの申請方法は、平日に窓口で直接申し込み方法で、利用者にとって大変不便である。そこでオンライン申請の導入の考えは。



貴重な文化財資料の保存・活用を

伊勢崎クラブ 野田文雄
野田議員
動画はこちら

答 申請は赤堀支所庶務課で予約を受け付けていますが、今後は同様にテントサイトが設けられている平塚公園を含め、市民の皆様や利用団体からの要望を踏まえ、窓口に向くことなく利用予約が行えるよう、オンライン申請の導入を進めていきます。

その他の質問

- テントサイトの増設の考えは。
答 テントサイトの増設の考えは、利用実績の増加や需要の高まりから、市民の皆様等の要望や施設の状態を勘案し、現在4箇所設けられているテントサイトの増設を行っていきます。
- いせさき聖苑の待合室・集会室について
答 中心市街地の一方通行路における道路標示について
- 図書館における電子書籍について

伊勢崎大間々線拡幅について県との話し合いの進捗は

県道73号伊勢崎大間々線拡幅に向けた県への働きかけについて

問 この路線は道幅が狭く接触事故が多い。また、国道50号より北部には、本市の工業団地があり、県からの工業団地用地要請など交通渋滞の懸念は拡大している。本市の縦軸の幹線で日光への接続道路としては唯一の道路だが、県との話し合いの進捗は。
答 本路線の拡幅は、国の直轄事業として進捗している国道50号前橋笠懸道路につながる重要な路線の事業と捉えています。昨年8月に県へ訪問し、本路線の拡幅について、ぐんま・県土整備プラン2020への位置付けを要望しました。今後は、地域間連携を強化するためにも、ぐんま・県土整備プラン2020に県道73号伊勢崎大間々線の拡幅が位置付けられるよう、本プランの見直しの際に強く働きかけていきます。

史跡公園の整備について

問 毒島城跡の頂上は歴史民俗資料館とするのにふさわしく本市を見渡せる高台にあり、また周りは茶臼山古墳や毒島城跡など古代の姿をしのび現存する風景は時代を肌で感じるようである。このように現存する遺跡群を活かし、史跡公園として整備を進める考えは。

伊勢崎クラブ 鈴木良尚
鈴木議員
動画はこちら

また、毒島城跡頂上に赤堀歴史民俗資料館を移設し、学びの場、生涯学習、観光の場として活用する考えは。
答 赤堀歴史民俗資料館の毒島城跡への移設は、毒島城跡が史跡に指定されており、法令によって開発行為が制限されるため困難です。また、赤堀茶臼山古墳と毒島城跡の史跡公園整備の計画は、現状ではありませんが、民有地であるため、地権者や地元の団体の方々と連携を図りながら現状での保存を継続し、後世に残していきたいと考えています。今後、赤堀歴史民俗資料館は、市民の皆様がより一層地域の歴史や文化を実感することができるよう、機能の向上を目指していきます。

その他の質問

- 都市計画道路3・4・6号伊勢崎駅南口線の早期完成について



伊勢崎大間々線の拡幅整備の要望を



障害者雇用推進に向けた取組は

障害者雇用推進のタイムシフトについて

障害者について雇用を義務ではなく、貴重な働き手であると認識を... 数に限りなく、福祉的就労数と市役所職員... 雇用保険データから障害者の就業状況を把握し、増加を目指していく事が障害者雇用の本質的な推進と考える。障害者雇用推進のためにタイムシフト、見方を変える、固定観念を破るために見直していただきたいと考えるが、本市の就労者数の把握及び今後の取組は... 一般就労の促進を目的として設置した伊勢崎市障害者就労支援協議会が市内の就労支援施設を対象に調査し、就労状況を把握しています。同協議会は障がい者就業・生活支援センターメルシーを事務局として、ハローワーク伊勢崎、伊勢崎商工会議所、群馬伊勢崎商工会等の代表者及び市職員で構成され、市内の就労支援施設や特別支援学校にも参加していただいています。今後、同協議会の取組を通してそれぞれの構成団体で把握している情報を提供していただき、市民の皆様に分かりやすく、目的に応じた就労状況の把握に取り組むとともに、先進自治体の事例も参考にしながら、障害のある方の一般就労を促進する上で必要な就労者



伊勢崎クラブ 馬庭 充裕



動画はこちら

数の把握方法について調査研究していきます。また、今後の取組は、佐波伊勢崎農業協同組合や関係団体の協力をいただきながら、農福連携による障害者雇用推進の取組を行う予定です。就労支援は、障害のある方が安心して自立した生活を送るためにも重要な施策の一つであることから、伊勢崎市障害者就労支援協議会との連携を更に強化し、構成団体が一体となって就労支援を行うことのできる環境を整備するとともに、障害のある方や企業、関係団体等からの意見、要望等を踏まえ一般就労に向けた取組を推進していきます。

その他の質問

一人でも多くの市民の防災意識向上を目指した取組について
生成AI(AI Chat Boot)の活用について



支援体制の強化を図る障害者センター

産業団地整備の今後の考えは

産業団地の整備について

宮郷工業団地への進出企業からは物販ができたら良かったという声や用途地域の見直しをするなら、より多くの企業が進出しやすい規制緩和された条件にしてほしいなど数々の要望を耳にしているが、産業団地候補地の市町村から県への要望は何年か。また、県の新規産業団地造成候補地はどこか決定するか。
企業立地の受け皿となる新たな産業団地造成候補地の選定については、県から都市計画の見直し等に合わせ、定期的に選定方針やスケジュールが提示されます。これに基づいて、市内の適した地域を提案し、その後、県企業誘致推進本部において候補地として選定されます。

本市の産業団地候補地はどのような手順で決定されるか。
提案する地域は、伊勢崎市都市計画マスタープランで工業系利用地の土地利用検討地として位置付けている地域のほか、企業からの引き合いの多い地域を加えた中で、開発可能な面積の規模、立地環境、都市計画及び農業との関係等を勘案し、提案しています。
本市は交通の利便性に優れ、災害



産業団地の整備による発展を

その他の質問

公共交通について
学校部活動及び新たな地域クラブ活動について



伊勢崎クラブ 宮田 芳典



動画はこちら

にも強いなど、周辺他市に負けないポテンシャルを持っている。こういった点をアピールし、人口の減らないまちづくりのため産業団地の整備を進めるべきと思うが、今後の考えは。
本市の利点を生かし、新たに産業団地を整備し、企業に進出していただくことは、雇用の創出や市内企業の受注拡大など、本市の経済に好影響を与えるものです。今後も引き続き、市内全域を対象に提案する地域の選定を進めるとともに、産業団地の整備を積極的に推進し、更なる地域経済の活性化を図り、魅力ある持続可能な地方都市としての発展を目指していきます。

先生方がマスクの正しい知識を勉強する場合は

学校現場におけるアフターコロナについて

健康な先生方はマスクを外し、子供たちに笑顔を見せていくべきと考える。また先生方は、なぜ世界で日本だけマスクをしているのか、マスク着用とは何かを正しく理解する必要があると考える。先生方の理解を促すよう努めていただきたいと思います。
マスクを外せる雰囲気作りが大切であると各学校へ伝えており、その雰囲気や学校で作っていくことを今後も大事にしていきたいと考えています。

校長先生や先生方のマスク着用状況は学校によって違うようである。校長先生の意識の統一化に目を向けてほしいが、そのための市の努力は。
各学校はガイドラインに基づいて指導しており、各校長の意識は一致していると考えています。

学校給食について

学校給食調理場を最大限活用するため弁当箱方式の給食を採用する考えは。また、この方式により四ツ葉学園中等教育学校や市立幼稚園、一般企業高齢者宅へ食事提供でき、本市の課題解決につながると思うが、考えは。
本市の共同調理場は弁当箱方式に



有志会 小暮笑 鯉子



動画はこちら

対応する施設設備がなく、実施は困難です。学校給食は鮮度の高い状態で安全に配送されていること、学校教育活動の一環として児童・生徒が共同で配膳することを前提とし、弁当箱方式と目的が大きく異なるため、これまでどおりの給食提供を継続していきます。

学用品の共有化について

算数セットや彫刻刀などは使用頻度が少ないので備品化できないか、と保護者から声がある。学用品によっては共有化、備品化できるのではないかと、各家庭の負担軽減などのためにも望ましいと思うが、考えは。
学習アプリを活用した代替の推進、真に必要な学用品の見直しを行い、使用頻度の少ない物は学校への配備を検討していきます。



弁当箱方式の給食の検討を



伊勢崎クラブ 椎名 三生



動画はこちら

本市及び深谷市と連携し地域活性化、経済成長、災害対応等3市で広域的に取り組む必要があると考える。令和6年は各市のメモリアルイヤーと聞いているが連携事業の実施予定は。
来年は3市の周年記念等が重なる年であり、本市では市町村合併20周年、田島弥平旧宅の世界遺産登録10周年、本市では本庄早稲田駅開設20周年、深谷市では沢沢栄一翁新1万円紙幣発行などであり、これを好機と捉えて、3市の枠組みで新たな連携事業を開始できるような検討を進めています。3市が文化、観光及び経済の交流など、それぞれの強みを生かし、より効果的な連携が図れるよう協議を進めていきます。

ヤングケアラーについて

早期発見することが最適と考える。誰一人見逃さないという決意から部署等横断的に越えた協力体制の確立が必要と考えられ、様々なケースにあった支援体制に繋がれると思うが、相談窓口の一元化及び支援体制は。
支援については、子育て支援課に設置している伊勢崎市子ども家庭相談支援センターが相談窓口となり、伊勢崎市要保護児童対策地域協議会が対応しています。本協議会は、児童福祉機関、保健医療機関、教育機関、警察・司法機関等で構成され、それぞれの組織の強みを最大限活用し、虐待をはじめとする18歳未満の児童に対する困難事案に対し、地域全体で援助、支援を行っている。また、児童に対する虐待に該当するケースもあることから、本協議会が支援の中心となるべき組織として最も効果的であると考えます。本市としては、本年6月1日から専門の相談窓口を設置した県や、学校をはじめとする関係機関と十分に連携し、今後も個別の事案に対し、的確かつ迅速に対応していきます。

その他の質問

市民病院について



ヤングケアラーへの支援を



伊勢崎地方卸売市場跡地の今後の方針は

伊勢崎地方卸売市場跡地の利活用について

平成16年に民営化され、農業水産物を中心とした流通拠点として地域に大きく寄与してきた施設であると考えられるが、令和4年6月に市有財産無償貸付契約が終了し、本年3月に市に返還された。返還後の利活用の方針は。

株式会社伊勢崎地方卸売市場からの土地及び建物の返還期日が令和4年度末と決定した後の昨年8月に副市長を委員長とした庁内組織である伊勢崎市公有財産活用等検討委員会で返還後の活用方針を検討した結果、現状の土地利用制限の下で一般競争入札により建物を含めた売払いを前提とした準備を進めることとなり、本年度予算に測量、地下埋設物調査等の費用を計上し、売払いに向けて準備を進めています。

今後のスケジュールは。

土地及び建物の測量や、地下埋設物調査を本年9月末までに実施し、その結果を踏まえて来年3月末までに土地及び建物の不動産鑑定が完了予定です。その不動産鑑定の結果に基づき、最低売払価格等の決定後に、来年4月から6月までに一般競争入札による売払いの募集を行い、7月に入札を実施し決定した買受者と仮契約を締結し、



伊勢崎地方卸売市場跡地



伊勢崎クラブ 定方 宏 允



動画はこちら

来年9月の市議会定例会に契約議案として提出予定です。

スポーツ人口の減少対策について

健康維持の意識向上からウォーキング人口は倍増、ジョギング・ランニング実施人口は全国で過去最多となっている。一方で、競技スポーツの人口は減少傾向が見られる。今後のスポーツ人口減少対策は。

スポーツ人口の増加を図るため、市民の皆様や関係団体等と協働し、伊勢崎市スポーツ推進計画に基づき、本市のスポーツ推進の理念である「市民1スポーツを楽しむまちいせさき」の実現に向け、取り組んでいきます。

その他の質問

企業版ふるさと寄附金について
買い物弱者への支援について



党 明 公 手 島 良 市



動画はこちら

陣痛タクシーについて

玉村町では陣痛時にタクシーを利用した場合料金の助成を行っているが助成金を含めた今後の取組は。

陣痛時に利用可能なタクシー会社の情報をまとめたリーフレットを作成するとともに、市のホームページへ情報を掲載するなど、分かりやすい周知を検討していきます。なお、利用者への助成金は、妊娠届出時や窓口健康相談において、ニーズの把握に努めるとともに、先進地の状況を参考にしながら、調査研究していきます。

その他の質問

支え合い助け合う地域社会の構築について
奨学金の代理返還への支援について
デフリンピック支援と共生社会の推進について



地域ポイント導入による事業展開を

ふくしプラザの維持管理について
ふくしプラザの設備に不具合があるとのことだが、同施設は高齢者と障害者の中心的な施設であり、災害時の避難所や熱中症予防シエルターにもなっているため、設備全般の十分かつ早急な更新をしなければならぬ状況である。そこで今までのように不具合を認識し、検討してきたか。



ふくしプラザの適切な維持管理を

DXやGXを進めるうえで広報紙発行の今後の展開は

市の情報伝達手段について

広報紙いせさきは紙面ゆえの限界として発行までに時間がかかる、各行政区役員の方に分配等作業を行っていたなど課題がある。DXを進めるにあたり各種情報伝達手段が利用可能な今日、引き続き2回の発行を行うこと、またGXを進めるうえで引き続き紙媒体を中心とした活用を続けることには若干違和感がある。そこで広報紙いせさきの今後の展開は、また多くの人がインターネットを活用できる状況で広報紙発行頻度、広報の受け取りを選択制にすることについての考えは。

アンケートを実施した結果、広報紙への要望として行政区役員の負担軽減、経費節減及び環境負荷低減の観点からも月1回の発行でよい、といった意見をいただいています。加えてICTの発展に伴い様々な手段で市政情報を容易に入手できる社会環境を踏まえ、広報紙の発行回数を見直しを検討していきます。なお、受取の選択制は導入の課題や他市の状況も踏まえ、調査研究していきます。

外国人に対して正確な情報を伝えることは共生社会を目指す本市として積極的に取り組むべき事業で、本取組により地域ごとに差がなく、外国人居住者が生活ルールを守ることに繋がると考える。そこで、外国人住民向けの各種情報伝達手段について今後の考えは。また、音声自動翻訳機の貸出し状況及び行政区への今後の貸出しについての考えは。



伊勢崎クラブ 柳 敦 志



動画はこちら

SNSを介した情報発信等により外国籍住民にも日本人と同じ情報が伝わるよう努めており、今後も外国籍住民にとって必要な生活情報等を積極的に伝達していきます。音声自動翻訳機の貸出実績は、昨年度は21件でした。行政区への貸出しは、行政区からの要望に応じて貸出しできるように、今後、貸出条件などを整え、対応していきます。

その他の質問

上下水道事業の経営について
特別支援教育の現状と課題について
いせさきGXについて



様々な手段による市政の情報伝達を



会 志 高 橋 宜 隆



動画はこちら

点検を委託している業者からの報告や指摘に基づき適切に対応していきます。

人気作品「日常」の「コラボレーション」について
この作品には登場人物の名前に県内に実在する地名や本市に実在する風景が多数用いられている。そのような作品と何らかの形で本市が連携できればと考えるが、今後の展開は。

連携して新たな企画に取り組むことができれば、より一層のPRにつながると考えるので、今後も研究を進めていきます。

その他の質問

放課後等デイサービスについて
（仮称）伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センターの敷地について



会計年度任用職員の勤め手当の対応は

会計年度任用職員について

問 非常勤職員・臨時職員から会計年度任用職員に名称が変わって3年になる。期末手当の支給が可能となったが、218人が勤務時間の短縮により月々の給与は減少した。その後の会計年度任用職員の人数、正規職員との比率はまた、期末手当の支給対象人数は。

答 昨年5月1日現在、市長部局は270人で、割合は23・2%です。昨年6月期の期末手当を支給された人数は、250人です。また、教育部局は434人で、割合は66・6%です。昨年6月期の期末手当を支給された人数は139人です。

問 来年度から勤め手当の支給が可能となる。人件費を抑えるために勤務時間を減らすような対応は、業務遂行に支障が出るし、処遇改善の目的も果たせない。家計の柱として働ける環境を整つことを求める勤め手当への対応は。

答 来年度6月期からの勤め手当の支給に向けて取り組んでいきます。勤務の成績に応じて支給し、能力給的な意義を有する手当のため、今後、国からの通知や他市の状況等を踏まえ、検討していきます。会計年度任用職員への勤め手当の支給に伴い勤務時間を変更することは考えていません。



日本共産党議員団 北島元雄



動画はこちら

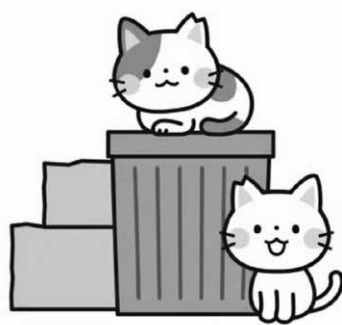
犬猫の避妊手術助成について

問 望まれない犬、猫の誕生を止めるためにも避妊手術が必要となる。飼い主に対して積極的にアピールするためにも、市内多くの自治体で費用助成を行っているが、その状況と本市の実施の考えは。

答 現在22市町村が助成しています。市内で地域猫活動等を支援する団体が立ち上がり、多頭飼育崩壊等の様々な情報を得られるようになりました。今後は、動物愛護の観点から多頭飼育崩壊の防止と捨て猫の抑制のため、飼い猫の手術料に助成を検討していきます。

その他の質問

●高齢者福祉施設について
●小中学校の教員について
●電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金について



犬猫への避妊手術のための助成を

南海トラフ地震における広域応援計画の考えは

災害対応について

問 災害時には市長が災害対策本部の最高責任者となるため、重要度や優先順位の判断等を心得ていなければならぬと思うが、市長が負傷する可能性もある。市長・副市長等に対する災害対応研修の今後の考えは。

答 研修や訓練の際は代理出席も含め可能な限り参加し、オンライン開催の際は担当部長等も同席させ、より多くの幹部職員が研修を受講できるように対応していきます。

問 南海トラフ地震の際、被害を受けなかった地域は救援・支援を行うことや応援する自治体の準備としては具体的な広域応援計画が必要である。伊勢崎市地域防災計画は、一般的な広域応援の在り方を定めたものと思うが、対応は可能か。また、災害時用物資の提供を市長の判断で即座に提供できる規定が必要と思うが考えは。

答 広域避難者の受入れは可能と考えます。被災地自治体への支援は、施行時特別市災害時相互応援に関する協定に加盟する市への支援が基本です。協定を締結していない被災自治体へも、応援対策職員派遣制度に基づき対口支援方式により応援職員を派遣することになっています。また、備蓄品の提供



多田 稔



動画はこちら

は、協力協定を締結している自治体間で、災害用備蓄品の提供や職員の派遣等を行うことが規定されています。災害対策基本法では、応援を求められた市町村長等は、応援を拒んではならないと規定され、被災自治体からの要請に応じることが必須とされています。

問 水戸市とは原子力災害における水戸市民の県外広域避難に関する協定を締結しているが、この協定ではどのような形で、何人受け入れる想定か。また、外国人集住都市会議の加盟自治体との協定締結も有効と思うが考えは。

答 避難所を開設し、約7000人受け入れる内容です。今後は、外国人集住都市会議の会員都市を含め、本市と関わりの深い自治体との災害時の協力協定について検討していきます。



広域的な被災地応援計画を

常任委員会審査

本会議で常任委員会に付託された議案などについて慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

総務委員会

伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案

問 固定資産税が減額措置されるマンションの大規模修繕の内容及びそれに伴う特別割合は。

答 外壁の塗装等補修並びに床及び屋根の防水工事が主なもので、工事した翌年度に限り特別割合として固定資産税全額の3分の1を減額するものです。

問 「軽自動車税の環境性能割の賦課徴収の特例」規定において加算額の割合を引き上げた理由は。

答 令和4年3月以降に発売したトラック及びバス用エンジンの燃費・排ガス試験等における一部メーカーの不正行為を受け、税制上の再発防止及び抑止策とするためです。

伊勢崎市火災予防条例の一部を改正する条例案

問 急速充電設備の出力上限の撤廃理由は。

答 電気自動車の普及に伴う充電時間短縮による利便性の向上及び電動バス・トラック等の普及拡大による高出力

化へのニーズの高まり並びに安全性の面でも支障がないことが確認されているためです。

令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)

問 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金の充当事業内容及び補助率は。

答 県内でクビアカツヤカミキリの被害地域が拡大していることを受け、被害地域内の公共施設における1100本の樹木に対し、防除剤を樹幹注入するための公園維持管理事業に充当するもので、補助率は2分の1です。

問 多文化共生事業における提案書等作成支援業務委託料の内容は。

答 SDGs 未来都市への申請に当たり、県内で外国籍住民が最多であることから、多文化共生への理解を深めることを目的に、多文化共生に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための取組をテーマとした提案書の作成のため、専門的な知識を有する業者に対して支援及び助言並びに精査を委託するものです。

結果 付託された5議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

文教福祉委員会

伊勢崎市立学校設置条例の一部を改正する条例案

問 赤堀中央グラウンドゴルフ場設置の経緯は。

答 平成29年に赤堀地区区長会ほか3団体から赤堀グラウンドゴルフ場の平

問 公立幼稚園の役割として掲げる外国籍児童及び発達に心配がある児童への対応の状況は。

答 外国籍児童に対しては、通訳業務等を担う外国籍児童生徒学校生活支援助手を4人、発達に心配がある児童に対しては、教育支援員を4人、それぞれ配置し、対応しています。

問 入園募集に際して、外国籍児童及び発達に心配がある児童の受入れに関する周知の取組は。

答 今年度からはプレ幼稚園と称し、入園前の児童を対象に相談会等を実施し、周知しています。

結果 付託され3議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

経済市民委員会

伊勢崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例案

問 減免制度の周知方法は。

答 令和5年7月1日号の広報いせさき及びホームページへの掲載並びに適用の可能性がある人へのチラシ送付により周知します。

伊勢崎市体育施設条例の一部を改正する条例案

問 赤堀中央グラウンドゴルフ場設置の経緯は。

答 平成29年に赤堀地区区長会ほか3団体から赤堀グラウンドゴルフ場の平

伊勢崎市茂呂クリーンセンター前処理設備更新工事(債務負担行為)請負契約の締結について

問 工事内容及び工事期間は。

答 収集されたし尿及び浄化槽汚泥に混入するし渣と呼ばれる夾雑物を取り除くドラムスクリーン及びスクリーンプレスの更新工事で、令和7年3月14日までの2か年を予定しています。

結果 付託された6議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

建設水道委員会

伊勢崎市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案

問 伊勢崎都市計画地区計画の変更の詳細は。

答 国領町産業団地地区において、新たな産業団地造成の実施が確実となり、都市計画決定に関する関係機関との協議が整ったことから当該地区の区域を新たに市街化区域に編入するものです。

都市計画道路3・4・44号(赤堀南東西通り(駅西工区)越山橋下部工事)請負契約の締結について

問 工事による交通への影響は。



動画の内容は公式記録ではありません

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
59	伊勢崎市福祉作業所条例及び伊勢崎市障害者就労・自立支援施設条例の一部を改正する条例案	文教福祉	6.26	●
60	伊勢崎市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案	建設水道	6.26	●
61	伊勢崎市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例案	総務	6.26	●
62	伊勢崎市火災予防条例の一部を改正する条例案	総務	6.26	●
63	令和5年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)	総務	6.26	●
64	伊勢崎市茂呂クリーンセンター前処理設備更新工事(債務負担行為)請負契約の締結について	経済市民	6.26	●
65	(仮称)伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター建築工事(債務負担行為)請負契約の締結について	経済市民	6.26	●
66	(仮称)伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター空調設備工事(債務負担行為)請負契約の締結について	経済市民	6.26	●
67	(仮称)伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター電気設備工事(債務負担行為)請負契約の締結について	経済市民	6.26	●
68	都市計画道路3・4・44号駅南東西通り(駅西工区)越山橋下部工事請負契約の締結について	建設水道	6.26	●
69	高規格救急自動車の取得について	総務	6.26	●
70	市道路線の廃止について	建設水道	6.26	●
71	市道路線の認定について	建設水道	6.26	●
72	市道路線の変更について	建設水道	6.26	●

●…採択 →…継続審査 ×…不採択 —…審査未了

受理番号	件名	付託委員会	結果
1	子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める請願	文教福祉	→
3	インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に送付することを求める請願	総務	×

陳情
 ・国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情(第5号/総務委員会)
 ・全国霊感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情(第6号/経済市民委員会)
 市長からの報告
 ・6月9日 境消防署庁舎建設工事請負変更契約締結の専決処分報告について(第10号)

次回定例会に係る会議日程(予定)		
8/25	金	議会運営委員会
8/31	木	本会議
9/5	火	本会議
9/6	水	本会議(一般質問)
9/7	木	本会議(一般質問)
9/11	月	決算特別委員会
9/12	火	決算特別委員会
9/14	木	本会議
9/15	金	総務委員会
9/19	火	文教福祉委員会
9/20	水	経済市民委員会
9/21	木	建設水道委員会
9/25	月	議会運営委員会
9/28	木	本会議

令和4年度 政務活動費収支報告		
政務活動費の収支報告をお知らせします。 なお、ホームページでは四半期ごとに、支出状況報告書、会計帳簿、領収書、視察等報告書を公開しています。		
会派名・会派に所属しない議員名	支出額	交付額
伊勢崎クラブ	7,060,658円	6,860,000円
有志会	1,621,848円	1,540,000円
公明党	890,709円	890,709円
日本共産党議員団	808,345円	770,000円
伊藤 純子	446,599円	385,000円
多田 稔	48,120円	48,120円
栗原 真耶	383,902円	383,902円

※令和4年度の収支報告のため、現在の構成と異なります。

特別委員会調査報告
 次のとおり報告が行われました。

新型コロナウイルス対応調査特別委員会
 日時 令和5年6月26日
 調査事項 新型コロナウイルス感染症の現状について(第8波の状況、5類移行の対応)、新型コロナウイルスワクチン接種について(現状と対応、今後の見通し)

特別委員会調査
 次のとおり調査が行われました。

新型コロナウイルス対応調査特別委員会
 日時 令和5年6月19日
 調査事項 新型コロナウイルス感染症の現状について(第8波の状況、5類移行の対応)、新型コロナウイルスワクチン接種について(現状と対応、今後の見通し)

以上調査及び委員による協議の結果、新型コロナウイルス感染症については、感染症法上の5類に移行したものの、まだ終息したわけではありませんが、市としては今後も状況に応じて的確に各種の対策を講じていくであろうという判断の基に、新型コロナウイルスについての調査を終了しました。

特別委員会の次回開催予定及び開催状況については市のホームページでお知らせしています。

令和5年3月15日の第3回委員会では、コロナ禍における経済対策として実施したMade in いせさきコロナ対応製品等購入に係る事業者支援事業補助金について担当課から説明を聴取し、その後、当該補助金を活用した施設の視察を実施しました。

令和5年6月19日の第4回委員会では、新型コロナウイルス感染症の現状及び新型コロナウイルスワクチン接種について担当課から説明を聴取しました。

令和5年3月15日の第3回委員会では、コロナ禍における経済対策として実施したMade in いせさきコロナ対応製品等購入に係る事業者支援事業補助金について担当課から説明を聴取し、その後、当該補助金を活用した施設の視察を実施しました。

令和4年9月30日の第2回委員会では、新型コロナウイルス感染症の現状及び新型コロナウイルスワクチン接種について担当課から説明を聴取しました。

令和5年3月15日の第3回委員会では、コロナ禍における経済対策として実施したMade in いせさきコロナ対応製品等購入に係る事業者支援事業補助金について担当課から説明を聴取し、その後、当該補助金を活用した施設の視察を実施しました。

令和4年9月30日の第2回委員会では、新型コロナウイルス感染症の現状及び新型コロナウイルスワクチン接種について担当課から説明を聴取しました。

特別委員会			
委員会に変更がありましたのでお知らせいたします。			
令和5年6月26日現在	令和5年6月26日現在	令和5年6月26日現在	令和5年6月26日現在
委員会名	公共施設のあり方調査	少子高齢対策	地域交通対策調査
定数	9人	9人	10人
委員長	宮田 芳典	栗原 真耶	手島 良
副委員長	椎名 三純	小暮 笑	長谷田 公宏
委員	伊内 大高 野馬 田橋 村庭 宜幸 文充	新飯 北田 柳山 部井 越	定佐 新鈴 多堀 吉
			市子 允則 靖尚 稔子 勇
			和
			(欠員)
			智雄 光子 則靖 尚勉 稔市 雄
			新井 元 笑 鯉 良
			北大 小 木 暮 藤 藤 木 島 田 島 田
			多 手 野

議案等の議決結果				
市長提出議案				
議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
54	伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案	総務	6.26	●
55	伊勢崎市立学校設置条例の一部を改正する条例案	文教福祉	6.26	○
56	伊勢崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	経済市民	6.26	●
57	伊勢崎市介護保険条例の一部を改正する条例案	文教福祉	6.26	●
58	伊勢崎市体育施設条例の一部を改正する条例案	経済市民	6.26	●

表彰受賞

6月9日、本会議開会冒頭の議場において、群馬県総合表彰の報告を行いました。

群馬県総合表彰(地方自治)

地方自治の発展向上に尽力し、住民福祉の増進に寄与した功績により、地方自治の分野において、群馬県知事から表彰されました。



吉山 勇氏

6月26日、本会議開会冒頭の議場において、全国市議会議長会表彰状伝達式を行いました。

市議会議員として、市政の発展に尽くされた功績により、表彰されました。

議員在職20年全国特別表彰受賞者



伊藤純子氏



堀地和子氏

議員在職15年全国表彰受賞者



鈴木良尚氏

議員在職10年全国表彰受賞者



新藤 靖氏

会議録で市議会をもっとくわしく

市議会の本会議や委員会での発言を記録した伊勢崎市議会会議録は、市役所市民情報コーナー(市役所東館1階)や図書館等でご覧いただけます。

また、伊勢崎市のホームページ内の「会議録検索システム」から、会議録の検索・閲覧ができますので、ぜひご利用ください。

会議録検索システム

「子育て」や「税金」などの身近なキーワードで、関連する発言内容を検索することができます。

●検索方法

- ①任意のキーワード検索
- ②発言者の氏名・役職指定検索
- ③会議名の指定検索
- ④会議の期間指定検索
- ⑤①～④の組合せ検索



QRコードを読んで一般質問の様子を見てください！

本号より一般質問ページの見出し部分に録画配信閲覧用のQRコードを議員ごとに掲載しています。

気になる項目を質問している議員の映像をすぐに見ることができるだけでなく、議会の一般質問の様子にも触れることができます。ぜひご覧ください。



1 お持ちのスマートフォンのカメラを起動し、QRコードを読み取ります。

2 表示されたURLをタップします。

3 各議員の一般質問の録画配信のページにつながります。再生ボタン▶を押すと動画を視聴できます。

